

2007年1月15日

報道各位

日本板硝子株式会社

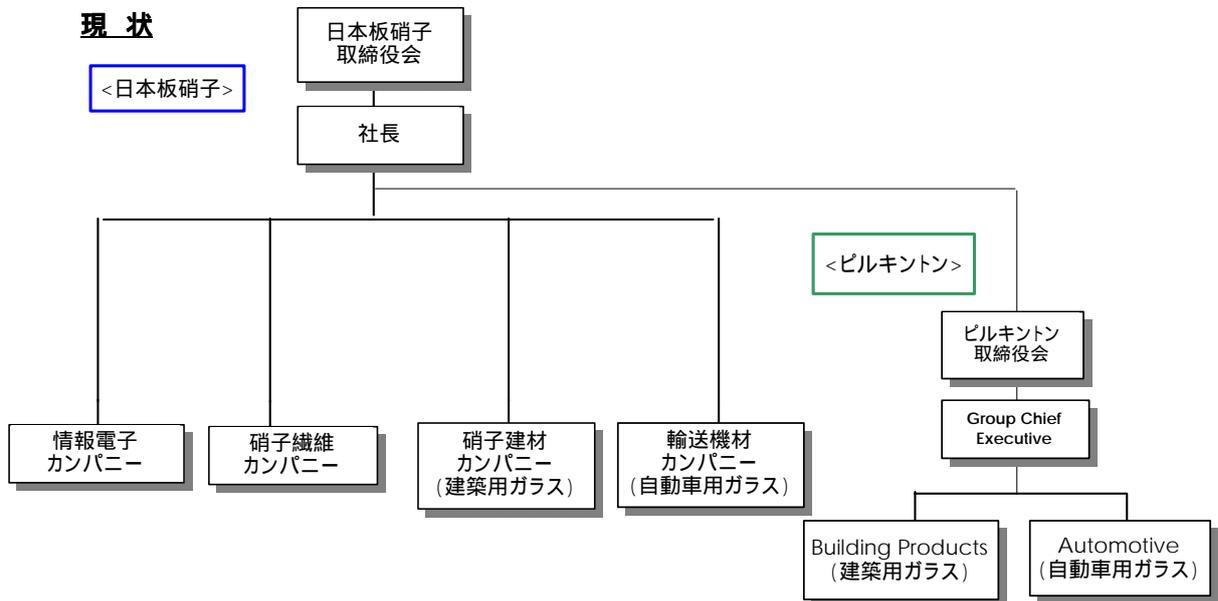
新年度からのグローバル運営体制について

当社における、本年4月以降のグローバル運営体制について、下記の通りお知らせします。

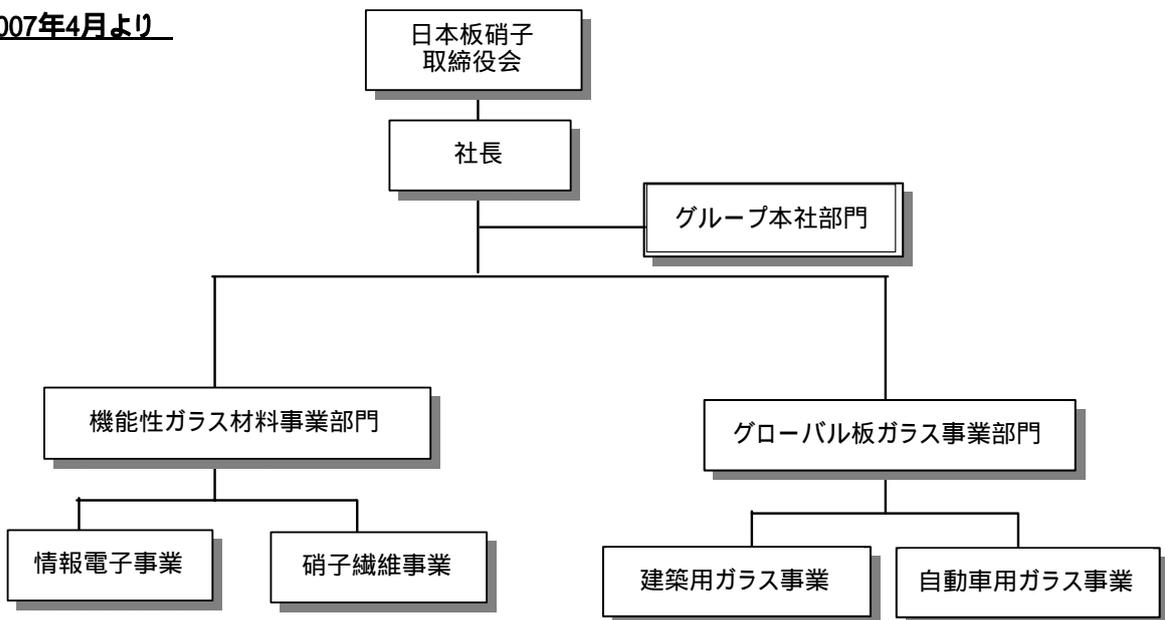
記

1. 目的： 当社と Pilkington 社との統合の成果を最大限に創出し、かつスムーズなグローバル運営を図るため。
2. 概要： 両社の板ガラス事業部門(建築用ガラス分野と自動車用ガラス分野)を組織的に一体化させる。
グローバルな本社部門をおき、両社のグループ本社として機能させる。
3. 実施日： 2007年4月1日予定
4. 実施詳細：(別紙、体制図)
 - (1) 「グローバル板ガラス事業部門 (Global Flat Glass Business)」を新設する。
当社の硝子建材事業と輸送機材事業を、Pilkington 社のそれぞれの事業部門と指揮命令上一体化させ、連結経営の強化をはかる。
「グローバル板ガラス事業ボード (Global Flat Glass Board)」を置き、当社役員3名とPilkington 役員3名で構成。議長は藤本勝司(当社社長)が務める。
同事業部門の執行責任者には、スチュアート・チェンパース(現・Pilkington 社 社長)が就任予定。
同事業部門内の建築用ガラス分野の長は、スチュアート・チェンパースが兼務で就任予定。
同事業部門内の自動車用ガラス分野の長は、パット・ジート(現・Pilkington 社 取締役兼自動車用ガラス分野代表)が就任予定。
 - (2) 「機能性ガラス材料事業部門 (Specialty Glass Material Business)」を新設し、現在の情報電子事業と硝子繊維事業を統括する。
 - (3) 「グループ本社部門 (Global Headquarters)」を新設し、グループ本社機構としての役割を所管する。

現 状



2007年4月より



【お問い合わせ先】 日本板硝子株式会社 広報・IR部 03-5443-9505

以 上